

報道関係者各位

2019年6月13日

ミャンマー政府認定ミャンマー人材送り出し機関
ミャンマー・ユニティ

ミャンマー人介護技能実習生 就業スタート！

お世話になっております。ミャンマー・ユニティと申します。

弊社はミャンマー**政府公認**の外国人技能実習生送り出し機関であり、技能実習生を日本に送り出すためにミャンマーで**日本語教育・日本の文化マナーの教育・介護実技教育**を行っております。

これまでは建設・建築、食品加工、溶接、機械金属加工などの職種で計**703**名の送り出し実績があります。そしてこの度、**介護技能実習生**が5月8日に入国し1ヶ月間の講習を終えて**6月10日**に勤務地へ配属され就業がスタートいたしました。

5月8日の入国を皮切りに今後さらに**130名以上**の介護技能実習生が入国を控えております。**日本の介護人材の将来を担う**

ミャンマー人介護技能実習生の幕開けです。

つきましては今後の技能実習生の活動を、貴媒体にて取り上げて頂けたらと存じます。

取材等をご希望される方は下記連絡先の北中までお問い合わせください。

ミャンマー・ユニティ 日本駐在営業部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-2-11 渡東ビルディングアネックス 303

連絡先：080-55232-8911 北中

参考記事パターン1

「待ち望まれた介護技能実習生」

～母国の発展のために～

ミャンマー人技能実習生送り出し機関ミャンマー・ユニティが送り出した介護技能実習生第一陣は5月8日朝に成田空港に到着し、その後1ヶ月間の配属前の講習を行うため千葉市内にある講習施設へと向かった。そこでは同じく技能実習生として日本に入国しているインドネシア・フィリピン・ベトナム・中国の技能実習生達と共同生活を送りながら日本語、生活のルール、技能実習生の法的保護に必要な情報などについて学ぶのだ。この施設で学んでいる間の会話はすべて日本語で授業も日本語で行われる。



～配属の日～

1ヶ月間の講習を終えた彼女達は監理団体の同行のもと就業先である静岡市内にある介護老人保健施設へと向かった。施設に到着すると外には職員が出迎えており、彼女たちの緊張は一気に解けていった。大きな応接室に案内されると雇用条件に関する書類の最終確認が行われ、彼女たちは正式な職員となった。先輩職員からノートやネームタグ、周辺の観光案内雑誌、式典等に参加する時に着られるブラウスをプレゼントされると、嬉しさのあ

まりはしゃぐ姿を見せてくれた。一通りの手続きを終えた後はこれから生活する寮に向かい、家電等の説明を受け、明日からの生活に備えて日用品や食料品の買い出しに向かった。夕食は歓迎会を兼ねた食事会が開かれ、施設職員の手厚い歓迎に彼女たちはすっかり打ち解けた。

彼女たちは今日から約3年間、介護技能実習生として介護職に従事してノウハウを学ぶ。彼女

たちはその後、技能実習3号、特定技能1号等の在留資格を得て、さらに長期間日本で働くことを希望している。いずれミャンマーに帰国した時には日本での経験を生かしてミャンマーの発展に貢献してほしいと思う。日本とミャンマー、両国の架け橋となってくれるだろう彼女たちの未来に期待したい。



参考記事パターン2

「待ち望まれた介護技能実習生」

～母国の発展のために～

ミャンマー人技能実習生送り出し機関ミャンマー・ユニティが送り出した介護技能実習生第一陣は5月9日朝に成田空港に到着し、その後1ヶ月間の配属前の講習を行うため千葉市内にある講習施設へと向かった。そこでは同じく技能実習生として日本に入国しているインドネシア・フィリピン・ベトナム・中国の技能実習生達と共同生活を送りながら日本語、生活のルール、技能実習生の法的保護に必要な情報などについて学ぶのだ。この施設で学んでいる間の会話はすべて日本語で授業も日本語で行われる。



～配属の日～

1ヶ月間の講習を終えた彼女達は監理団体の同行のもと就業先である栃木県にある特別養護老人ホームトータスホーム（社会福祉法人幸知会）へと向かった。道中、彼女たちは緊張している様子を見せていたが施設に到着すると職員が出迎えており、彼女たちの緊張は一気に解けていった。応接室に案内されると雇用条件に関する書類の最終確認が行われ、彼女たちは晴れて正式な職員となった。



トータスホームでは彼女たちの受け入れを見越して、1年前からミャンマー人女性スタッフを採用していた。「同じ出身国の先輩」がいることで彼女たちは心強いだろう。先輩も彼女たちの配属の日を心待ちにしており、相談役を買って出たという。一通りの手続きを終えた後はこれから生活する寮に向かい、家電等の説明を受け、明日からの生活に備えて日用品や食料品の買い出しに向かった。夕食は理事長宅で歓迎焼肉パーティーが開かれた。施設職員の手厚い歓迎に彼女たちはすっかり打ち解けた。

彼女たちは今日から約3年間、介護技能実習生として介護職に従事してノウハウを学ぶ。彼女たちはその後、技能実習3号、特定技能1号等の在留資格を得て、さらに長期間日本で働くことを希望している。いずれミャンマーに帰国した時には日本での経験を生かしてミャンマーの発展に貢献してほしいと思う。日本とミャンマー、両国の架け橋となってくれるだろう彼女たちの未来に期待したい。



Myanmar Unity 概要

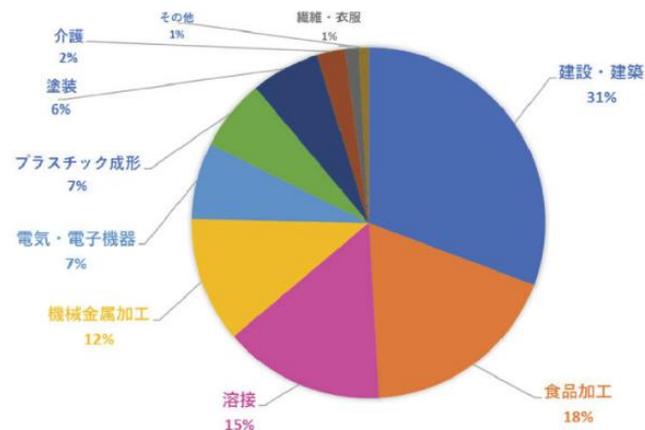
代表者：チョー・ミン・トン 設立年月日：2013年5月27日

<p>ヤンゴン本部 Unity Tower, YS 3, Kandawgyi Yeik Mon, No.137, Upper Pansoedan road, Mingalar Taungnyunt Township, Yangon, Myanmar ミャンマー現地電話番号：+95 99 6992 8613 (日本語、英語、ミャンマー語対応)</p>	<p>日本駐在営業部 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-2-11 渡東ビルディングアネックス 303 電話番号：03-5809-2216 FAX：050-5577-5664 MAIL：info@m-unity.com URL：http://www.myanmarunity.jp</p>
---	---



技能実習生送り出し実績

2019年6月3日現在、ミャンマー・ユニティでは計703名の実習生を日本に送り出しています。建設、溶接、食品加工、金属加工など技能実習生の職種は多岐にわたっています。



計 **703** 名
の送り出し実績！

送り出し業種の内訳			
建設・建築	215	塗装	44
食品加工	128	介護	18
溶接	103	繊維・衣服	9
機械金属加工	81	その他	6
電気・電子機器	49	ビルクリーニング	4
プラスチック成形	46	合計	703

ミャンマー・ユニティ 日本駐在営業部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-2-11 渡東ビルディングアネックス 303

連絡先：080-55232-8911 北中